



遠野市記者発表資料
平成 24 年 9 月 27 日
経営企画部企画財政担当

遠野市原発放射線影響対策本部からのお知らせ

【発表の要旨】

放射線影響対策について、これまでの取組状況をお知らせします。

【発表の内容】

1 放射性物質を含む牧草の焼却に係る畜産農家・市民説明会の結果について

(1) 説明内容

- ① 放射性物質を含む牧草の試験焼却方法及び放射性物質濃度測定結果について
- ② 放射性物質を含む牧草の処理計画（案）について

(2) 説明会の結果

- ① 7日間、計 17 回の説明会に 267 人の市民等に参加していただき、放射性物質を含む牧草の焼却処理について、概ね理解が得られました。
- ② 市民説明会は、畜産農家説明会と同時期に実施したことや広報や遠野テレビで測定結果を毎日公表していたことなどから、少ない参加者となりました。
- ③ さらに多くの市民に理解を深めてもらうため、遠野テレビによる周知活動を継続して行うこととします。

【表 1】 畜産農家・市民説明会の参加状況

区分	日時		場所	参加者数	備考
畜産農家説明会	8月30日(木)	10時30分～	市畜産振興センター	20人	酪農家(JA組合員)
		10時～	青笹地区センター	36人	青笹町、上郷町対象
	9月10日(月)	14時～	遠野市福祉センター	24人	遠野町、松崎町対象
		18時～	附馬牛地区センター	34人	附馬牛町対象
	9月11日(火)	18時～	土淵地区センター	44人	土淵町対象
	9月18日(火)	10時～	小友地区センター	33人	小友町、宮守町対象
14時～		綾織地区センター	18人	綾織町対象	
9月21日(金)	9時40分～		市畜産振興センター	3人	酪農家(岩手中央酪農協同組合員)
市民説明会	9月18日(火)	19時～	綾織地区センター	17人	ほかマスコミ2社
			小友地区センター	5人	
	松崎地区センター		4人		
	9月19日(水)		附馬牛地区センター	11人	
			上郷地区センター	4人	
	9月20日(木)		土淵地区センター	2人	
			青笹地区センター	1人	
みやもりホール		3人			
合 計				267人	

(3) 説明会で出された意見等

- ① 試験焼却の結果は承知した。本焼却についてはデータ測定をしっかりと行い、早期解決に努めてほしい。
- ② 焼却以外の手法を考えてほしい。

③ 試験焼却期間が短すぎる。時間をかけて判断してほしい

(4) 今後の予定

- ・ 10月上旬 放射性物質を含む牧草の焼却計画策定
清養園クリーンセンター施設工事・運搬作業機械等設備導入
汚染牧草集中保管施設候補地の選定
- ・ 10月中旬 汚染牧草集中保管施設整備に係る地区住民説明会の開催
- ・ 10月下旬 本焼却開始
- ・ 10月下旬～12月上旬 汚染牧草集中保管施設建築工事

2 原木栽培乾燥シイタケの集中保管について

平成 24 年産の原木栽培シイタケから食品に係る放射性物質の基準値を超える放射性物質が検出され、現在、出荷が規制されています。生産された乾燥シイタケは各生産者で保管されていますが、東京電力の賠償請求として認定されるまでの間、誤った流通の防止を兼ねて、市が集中保管することとしました。

- (1) 保管場所 遠野市青笹町中沢 5-20-1 木工団地に隣接する貯木場内施設
- (2) 保管量 乾燥シイタケ約 5,000 kg (段ボール約 400 箱)
- (3) 検査結果 基準値 100 ベクレル/kg 超 20 件 (31%) 平均 93 ベクレル/kg 最高値 200 ベクレル/kg
- (4) 保管方法 貯木場敷地内の旧事務所建物で施錠管理。その後、週 1 回空間放射線量を測定し、結果を市ホームページで公表する。空間放射線量の数値に異常が見られた場合は、保管方法の見直しなど速やかに対応する。
- (5) 保管期間 平成 24 年 9 月～平成 25 年 3 月末 (予定)

3 放射性物質濃度測定検査結果

(1) 販売用農作物等測定 (簡易検査) 結果

8 月 15 日 (水) から 9 月 18 日 (火) までに実施した市内の農作物の放射性物質の測定検査結果をお知らせします。

品目	測定日	検体採取場所	検査結果
原乳	8月15日	遠野コールドセンター (青笹町)	不検出
	8月22日		
	8月29日		
	9月5日		
	9月12日		
ホウレンソウ	9月6日	市内	不検出 (検出限界値 5 ベクレル)
肉牛	9月18日	市内 (4/1～の合計出荷数110頭)	基準値以下 (検出限界値25ベクレル)

※一般食品の放射性セシウム規制値は 1 kg 当たり 100 ベクレル以下

(2) 自家消費農作物等測定 (簡易検査) 結果

8 月 30 日 (木) から 9 月 21 日 (金) までに実施した市内の自家用農作物等の放射性物質の測定検査結果をお知らせします。

品目	測定日	検体採取場所	検査結果
ブドウ	8月30日	松崎町白岩 (県立遠野病院)	不検出 (検出限界値25ベクレル)
タマネギ	8月31日	宮守町達首部	
ジャガイモ		宮守町下宮守	
ミョウガ	9月14日	土淵町	
マイタケ	9月21日		

(3) 市内小学校校庭の地表付近の空間放射線量測定結果

8月27日(月)～28日(火)に市内小学校で実施した空間放射線量の測定結果は、すべて放射線量低減策実施制限指標(1マイクロシーベルト/時)以下でした。

単位: $\mu\text{Sv/時}$ (マイクロシーベルト/時)

小学校名	地表高 1 m	地表高 50cm	地表高 5 cm	小学校名	地表高 1 m	地表高 50cm	地表高 5 cm
遠野	0.07	0.07	0.06	青笹	0.07	0.06	0.07
綾織	0.06	0.07	0.07	上郷	0.07	0.06	0.06
小友	0.07	0.07	0.07	宮守	0.04	0.05	0.05
附馬牛	0.06	0.06	0.07	達曾部	0.07	0.07	0.08
遠野北	0.07	0.07	0.08	鱒沢	0.06	0.06	0.06
土淵	0.08	0.08	0.09				

担当	経営企画部企画財政担当(新田) 電話 0198-62-2111(内線 222)
----	--

[参考] 住民説明会の主な質問・意見

◎質問事項

Q 1 集中保管施設の設置場所はどこになるのか。(小友、綾織、土淵、附馬牛)

A 1 現在検討中。

Q 2 中部広域組合へ移行後の焼却処分はどうなるのか。(綾織、附馬牛、宮守、遠野)

A 2 牧草の濃度が低ければ混合する量を増やすことが可能であり、処分を前倒しできると考えている。平成27年の中部広域組合への移行後は、国の方針である混合焼却を実施するよう構成市町と協議していきたい。

Q 3 搬入牧草の濃度と焼却灰の濃度に相関関係が無いのはなぜか。一般ゴミにも放射性物質が含まれているのか。(小友、松崎、上郷)

A 3 一般ゴミにも放射性物質が含まれている。牧草と混焼している一般ゴミの量が割合として大きいため、その一般ゴミに含まれる放射性物質濃度に左右されると考えている。

Q 4 野焼きは実施してもよいのか。(綾織、小友、上郷)

A 4 県では自粛を要請している。遠野市の場合、県南地域に比べると濃度が低いため、積極的にではないが野焼きを認めている。

Q 5 野生キノコの取扱はどうなるのか。(小友、遠野)

A 5 県で適宜測定し、基準値を超えた時点で市内の野生キノコはすべて自粛要請となる。

Q 6 牧草を所有している。今後の手続きについて教えて欲しい。(松崎、上郷、青笹)

A 6 9月末に調査員が訪問し、数量や運搬方法を確認する。

Q 7 雨により放射性物質が流れ出ることはないか。(松崎、遠野)

A 7 セシウムは水に溶けやすいが粘土質の土に付着する特性があるため、水に浸出する前に土壌で吸着される。また、最終処分場内に降った雨は、防水シートにより1箇所へ集められ、適正な処理が施された後放流する仕組みとなっており、外部へは流出しない。

Q 8 除染を農業公社に依頼しているが、作業はいつになるのか。(土淵、上郷)

A 8 県内全域という膨大な面積を実施しており、今年の作業はまず不可能だと思う。3年間は代替牧草が支給される。また、生育牧草の刈り取りに対する補助制度もあるので、害虫防除のため適切な管理をお願いしたい。

Q 9 草地の除染作業後、それでも基準値を超えた場合はどうなるのか。(附馬牛)

A 9 再度、農業公社が除染作業を行うことになる。農家の負担は伴わない。

Q 10 作業員の安全対策は。(遠野)

A 10 作業は外部へ委託する予定。作業時は、内部被曝を防ぐためマスクやゴーグルを着用させる。また、使い捨ての作業服を着用させ、放射性物質が衣類に溜まらないように配慮する。

◎意見、要望等

- 1 焼却以外の手法を考えてほしい。(綾織)
 - 2 試験焼却期間が短すぎる。時間を掛けて判断してほしい。(綾織)
 - 3 県が自粛を要請している野焼きについて、市でも自粛を呼び掛けてほしい。(綾織)
 - 4 前処理施設をスケート場のある清養園には設置しないでほしい。(綾織)
 - 5 説明会の議事について、希望者への公開をお願いしたい。(綾織)
 - 6 データの測定をしっかりと行い、焼却を進めてほしい。(松崎)
 - 7 トウモロコシの芯の活性炭(コーンコブ炭)が地中の放射性セシウムを8割以上除去したという記事を見た。活用を検討してほしい。(上郷)
 - 8 ホップ畑において、過去から放射線量を測定していたと聞いたことがある。(遠野)
-